

科目名	研究方法論Ⅲ	担当教員	児玉 ゆう子
科目属性	基幹科目	単位数	2 単位 (面接 0.5 単位)
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>【授業概要】</p> <p>本講義の目的は研究論文の構成要件、研究のプロセスを理解し、研究成果を公表できる能力を獲得することである。そして、研究論文を作成する上で必要な技法を習得することです。</p> <p>【授業到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究のプロセスを説明できる 2. 教育に関する研究に携わる者としての倫理的感受性を高める。 3. 論文の構成要素を説明できる 4. 研究計画を記述することができる 5. 研究計画を策定する上で必要な、先行研究のレビューを記述することができる 6. 研究論文にふさわしい文章表現ができるようになる 7. 研究発表の手法を理解できる 8. 研究論文をまとめるための Word 技術を身につけることができる 9. 研究結果の公表に必要なスキルを獲得する 10. 研究発表会の準備を自主的に行うことができる 			
<p>【授業計画】</p> <p>本科目はレポート提出、スクーリングと教材学習および科目修得試験（レポート形式）で構成します。したがって、まず、以下に示す 15 回までの内容をテキストに基づいて学習を進めること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究とはなにか、研究のプロセス 2. 研究に携わる者の倫理 3. 研究計画とは、研究計画書の構成要素 4. 論文の構成要素とその内容 5. 研究テーマと先行研究 6. 先行研究の探し方と文献リストの管理 7. 研究成果のアウトプット：論文を書く 8. 研究論文にふさわしい（読み手に伝わる）論文構成、文章表現 9. 研究論文を執筆するときの注意点 10. 研究を効率的にまとめるためのワードの基本技術 11. 研究を効率的にまとめるためのワードの技術（応用編） 12. 図表の作成の技術 13. 論文の公表プレゼンテーションの基本 14. 論文の公表 ポスター作成の基本 15. 修士課程での研究の進捗と研究発表会 			
<p>【評価方法】</p> <p>評価は「スクーリング評価」（30%）、「レポート評価」（30%）、「科目修得試験」（40%）の割合で総合して評価する。</p>			
<p>【教科書】</p> <p>酒井 聡樹. これから論文を書く若者のために 究極の大改訂版. 共立出版; 2015</p>			
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口 拓朗. 残念ながら、その文章では伝わりません. だいわ文庫; 2017. ・ 中山 敬一. 君たちに伝えたい 3 つのこと. ダイヤモンド社; 2007 ・ 上野 千鶴子. 情報生産者になる. ちくま新書 2018 ・ 結城 浩. 数学文章作法. ちくま学芸文庫; 2013 ・ 田中 亘, 小館 由典. できるシリーズ編集部. (無料電話サポート付) できる Word&Excel 2016 Windows 10/8.1/7 対応. インプレス; 2015 			

- ・ 田中 亘, 小舘 由典. できるシリーズ編集部. (無料電話サポート付)できる Word & Excel 2019 Office 2019/Office 365 両対応. インプレス; 2019
- ・ 井上 香緒里, できるシリーズ編集部. (無料電話サポート付)できる PowerPoint 2016 Windows 10/8.1/7 対応. インプレス; 2015
- ・ 井上 香緒里, できるシリーズ編集部. (無料電話サポート付)できる PowerPoint 2019 Windows 10/8.1/7 対応. インプレス; 2019